

《《《 え、総合平均は上昇？～共通テスト概況～ 》》》

文系5教科総合 全国平均 駿台ベネッセ予測-551点 河合塾予測-549点
理系5教科総合 全国平均 駿台ベネッセ予測-561点 河合塾予測-558点

【参考までに、多くの試験で基準になるのは60%～70%の得点率。例えば多くの高校生が受験している英語検定も、合格ラインは65%の得点です。共通テストなら585点！】

難化すると予想された今年(初)の共通テストは、900点満点の平均が昨年のセンター試験より、なぜかわずかに上昇(昨年比:ベネッセ予測文系3点・理系2点プラス:河合塾予測文系2点・理系6点プラス)。特に理系では、得点率8割以上の最上位層が薄く、6割以上の中間層は厚くなりました。文系はほぼ昨年と同じ傾向です。巷では「予想以上にとれた7割台の受験生が強気に出願する」「コロナで個別試験がなくなり共テだけで決まる」など情報や憶測も飛び交います。が、**受験生の動向はまだまだ流動的**。そして、私大はこのところの定員減の影響もあり、中堅以上の難化傾向は変わりません。

ここで大切なのは、予想はあくまで予想。志望実現のためにどっしり構えて取り組む姿勢が重要です。数字は、今の自分の力を冷静に、そして謙虚にとらえるための尺度に過ぎません。**数字に惑わされて自分を見失ってはいけない**のです。

☆☆☆☆☆水面下の戦いは続く。がんばれ3年生！☆☆☆☆☆

～さあ、これからが勝負。コロナに負けず、突き進むのだ！～

すでに一般入試の始まっている私大もある。しかし、2月・3月の入試本番、特に国公立大学前期試験の始まる2月25日頃まで、まだまだ時間があることを忘れてはいけない。

正規の授業は1月で終わりだが、2月の自宅学習期間に入っても、毎日特別講座が続く。小論文や面接・実技の個別指導もある。多くの先輩が、この最後の粘りで合格を勝ち取ってきた。3月1日の卒業式の後も、国公立後期試験まで、あるいは私大の3月試験まで、目標目指してがんばり続ける。そして、カメのように一步一步、着実に一生懸命歩いてゴールにたどり着くのだ！



「学而の約束」を心に留めて



～おそらく3年「最後の進路だより」なので～！

コロナ禍に見舞われたこの一年、多くの3年生は、終始進路選択に悩み、先々の不安を抱えながら過ごしてきたことでしょう。そして、卒業式を1か月後に控えた今も、戦い続ける仲間たちがいます。そこで…大切なことを確認しておきたいと思います。

おそらく、進路の決まった人もまだの人も、今は目先のことで頭がいっぱいになっていることでしょう。こんな時こそ、みんなには、本当に大切なことを忘れない、広い視野を持った生き方を望みたいと思います。

1 自分のことばかり考えないこと + 2 思いやりの気持ちを持つこと
+ 3 いつも前向きな気持ちでいること = 4 笑顔を忘れないこと

春の休校明けに提示した「学而の約束」です。1・2・3を心がけると自然と4に到達します。この約束を人生のどの段階でも、ましてや日常生活の中で心がけることによって、本来、私たち全員が目標とすべき「世界の平和と人類の幸福に貢献する」ことに近づけるはずです。会津高校で身につけた力を生かして社会に貢献するためには、心からの「笑顔」を添えることが大切。「志望校に合格した」「資格を取得した」そして「就職が決まった」ことがさらに意義あるものになるように、みんなが「学而の約束」を末永く守り続けてくれるよう、心から願っています。

下級生も「戦い」は始まっている。

～第一志望合格のための準備と努力を怠るな！～

さて、1・2年生。入試はまだ先のこと、などとタカをくくっていないだろうか。先輩たちの中で一番苦勞しているのは、1・2年前にそういう意識でいた人たちだ。もちろん、それでも成功する人間はいるが、それは“minority”だ。

誰でもその場にならないとわからないことはある。むしろ、そういうことの方が多い。しかし、**人生の先輩の声に耳を傾けて、今から準備できることはある**のだ。

- 自分の志望大学・学部は明確か？こだわりはあるか？どんな人生につながる？
- その志望はどのようなレベル？試験科目は何？満点は？何点とれば合格？どんな問題？
- 得意科目はあるか？得意科目でカバーできないような不得意科目はないか？
- 部活動を終えた後で取り返せないようなレベルまで落ち込んでいないか？
- 家族と話してるか？お金がいくらかかるか知ってるか？浪人できるのか？

まだまだある。そして何よりの準備はしっかり点を取ること。「点数は人間のレベルを決めることはできないが、人生の方向性を大きく左右する力を持っている」からだ。単純に自分の好きなこと、楽なことに走って人生の選択の準備を怠るな。

真に高校生活を楽しむためには、「主体的に準備をし、勉強もその他の活動もすべて豊かな人生の肥やしにする」という考え方を持つことが必要だ。

早めの受験対策に…過去問のススメ

《1・2年生へ。受験対策の必需品－赤本(あかほん)－を紹介します。》

3年生にはもうおなじみの「赤本」。これは教学社発行の「大学入試シリーズ・過去問と対策」の通称です。いわゆる入試過去問集。この「赤本」、大学受験対策には欠かせません。書店で購入できますが、主な大学は進路指導室に過去10年分程度そろっています。今回はまだ触れたことのない、また、活用法がよくわからないみなさんのために、「赤本」をひも解いてみましょう。

志望大学への思いが高いのなら、その分、早めに触れてレベルを感じておくのは必須です。

(例) **2020年度版赤本 新潟大学 教育<理系>・理・医<看除>・歯・工・農** の場合

【基本情報・学部学科・所在地】

【入試データ】過去数年の定員・志願者数・競争率・募集要項入手方法など。

【合格体験記】Q&Aや科目別攻略アドバイスも。

【傾向と対策】ここからがメイン。入試科目ごとに過去3年分の出題内容や範囲が一覧に。

続いて「傾向」と「対策」が詳しく説明されている。勝負事に相手の研究は必須。

ただ自分のペースを守ってもなかなか勝てない。

【問題と解答】2019年度前期の問題と解答解説・後期の問題と解答解説、2018年度前期の問題と解答解説・後期の問題と解答解説という順で2016年度までページが連なる。2019年度版なら、さらに一年前の2015年度の問題と解答解説まで掲載されている。



現在、進路指導室には**2012年度版以降の赤本があり、2020年度版までは貸出している**。最新の**2021年度版は閲覧のみ可**。みんなが志望するであろう、主な国立大・私立大、さらには「青本(赤本の駿台版)」もそこそこそろっている。下級生は志望先の大学をより深く知るために、上級生なら問題の傾向とレベルを把握して実践的な受験対策に、積極的活用をオススメします。